

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	高齢者論	担当者名	松橋 ひとみ
授業の概要	「こころからだ」領域において、高齢者の理解や高齢者福祉に関する制度や法を理解する。また高齢者を取り巻く社会的背景を学び、現代社会において営まれる高齢期の生活状況の実際や生活の中から生まれてくる福祉ニーズとはどのようなものかを理解する。				
科目の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発達段階における生理・心理的特徴を理解する。 2. 高齢者や老化についての考え方や老化学説について学び、老年期の人格と尊厳を理解する。 3. 老化による身体的機能・社会的環境の変化が心理や行動に与える影響について理解する。 4. 高齢者のパーソナリティについての理論を学び、我が国の高齢者保健福祉施策について理解する。 				
DPの観点	②専門知識・技能 ④協働力 ⑩論理的思考				
授業時間外学修(予習・復習)	毎回の授業内容について該当するテキストの箇所を予習する。授業内配布資料等で適宜復習すること。予習・復習についてはそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	担当教員より、期末レポートの結果が返却される。				
単位認定の要件	毎回の授業への意欲的な参加をし、積極的かつ真面目に取り組んでいるかを重視する。総合評価(期末レポート、授業内活動)が定められた基準に達していることが単位認定の条件である。				
評価の方法・割合(%)	期末レポート70%、授業内活動30%				
履修上の注意事項	毎回テキスト、配布プリントを持参してください。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			「老い」から加齢と老化の関係を学ぶ。	②	ミニッツペーパー
2			身体的面の変化と個人差。高齢者の疾病の特徴。	②	ミニッツペーパー
3			流動性知能と結晶性知能について。	②	ミニッツペーパー
4			老年期の社会的側面、人間関係構築について。	⑩	ミニッツペーパー
5			少子超高齢化社会の現状(人口・健康状態・経済状態・社会活動)。	⑩	ミニッツペーパー
6			ピアジェ、フロイト、エリクソン、ハヴィガーストの発達段階説。	②	ミニッツペーパー
7			高齢社会における保健医療福祉の動向。	②	ミニッツペーパー
8			高齢者の医療制度をめぐる課題と高齢者医療確保法。	②	ミニッツペーパー
9			高齢者の生活と健康を支える多様な職種について。	④	ミニッツペーパー
10			高齢者に対するスティグマとエイジズム、権利擁護(アドボカシー)。	②	ミニッツペーパー
11			高齢者虐待における実態と社会の認識、高齢者虐待防止法について。	⑩	ミニッツペーパー
12			身体拘束の定義と現状、身体拘束の禁止規定。	⑩	ミニッツペーパー
13			老いの価値観・受容、サクセスフル・エイジングの概念と介護。	⑩	ミニッツペーパー
14			老年期適応課題とパーソナリティ、精神的健康定義について。	⑩	ミニッツペーパー
15			地域包括ケアシステムや高齢者福祉の課題と支援の在り方。	④	ミニッツペーパー
期末試験			まとめと確認(レポート提出)		

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座11巻「発達と老化の理解」莊村明彦(中央法規出版)編集 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	「新・介護福祉士養成講座」16巻「資料編」 莊村明彦 (中央法規出版)
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--